

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124100	空港利用促進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		2,106	1,620		-486
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	2,106	1,620		-486

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和2年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

いわて花巻空港の利用を促進させます

事業開始の背景・経緯

花巻空港は、本市に所在する岩手県の空の玄関口として、市民・県民生活の利便性向上や経済発展に大きく寄与しているが、より一層の機能強化と利用促進のため、各協議会へ加入し一体となって活動することが重要である。

事業概要

空港利用促進関係団体への支援 1,608千円
 ・岩手県空港利用促進協議会等への支援、並びに連携した利用促進活動を実施
 要望活動・P R活動 12千円
 ・新規路線就航及び増便にかかる要望活動、就航先都市でのP R活動

担当部署	14200000 商工観光部 観光	担当課長	藤井 淳
------	-------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

空港利用促進関係団体への支援 1,608千円（前年度比 215千円）

（補助及び連携活動）
 花巻空港利用促進協議会
 目的 空港の一層の利用促進を図る
 事業内容 「空の日」イベント事業への協力等利用促進活動等
 補助金 85千円
 事務局 花巻商工会議所

（連携活動）
 岩手県空港利用促進協議会
 目的 県内の航空需要の喚起を図り、航空路線の充実等を促進し、国内外との交流の活性化を通じて県の幅広い発展に資する
 事業内容 国内定期便利用促進事業、国際チャーター運航拡大事業 等
 負担金 1,500千円
 事務局 岩手県交通政策室

（国への要望に係る連携）
 全国民間空港関係市町村協議会
 目的 加盟市町村が有する民間空港関連の各種問題を総合的に調査研究し、解決するための方策の推進
 事業内容 要望活動、空港フォーラム及び研修会の開催 等
 負担金 23千円
 事務局 兵庫県伊丹市

要望活動、P R活動 12千円（前年度比 271千円）

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124100	空港利用促進事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	07	124300	公共交通確保対策事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		143,390	146,720		3,330
財源内訳	国費	0	3,913		3,913
	県費	3,746	0		-3,746
	地方債	65,800	0		-65,800
	その他	3,410	10,000		6,590
	一般財源	70,434	132,807		62,373

特定財源の内訳					
事業期間		単年度繰返		期間限定	令和2年度 ~ 令和5年度

部重点施策における目標

公共交通の利便性を図ります。

事業開始の背景・経緯

バス利用者数の減少による民間路線バスの撤退、市街地の活性化や合併による直通バスの確保などの課題に対し、公共交通を必要とする市民等にとって、利用しやすい公共交通サービスを提供

事業概要

バス等運行事業費補助 110,448千円
 市街地循環バスふくろう号・星めぐり号、大迫・花巻地域間連絡バス、県立中部病院連絡バス、予約応答型乗合交通（石鳥谷地域、東和地域、大迫地域、西南地域、湯口地区）、広域生活路線バス運行補助金の交付
 バス運行業務等委託 10,550千円
 予約乗合バスシステム運用管理、市所有バスの維持管理、交通不便地域調査業務【新規】、交通結節点バス待合所の設計業務【新規】
 備品購入費 22,792千円【新規】 星めぐり号更新車両購入
 生活バス路線利用促進事業補助金 521千円【新規】
 その他 2,409千円 バス利用促進ポスター・時刻表等の作成、利用促進企画バス借上げ等

担当部署	16100000 建設部 都市政策	担当課長	澤田
------	-------------------	------	----

意見・要望等の状況
 花巻市地域公共交通網形成計画に基づいた公共交通施策の展開が求められている（交通不便地域への予約乗合バスの導入、交通結節点の整備、情報発信と利用促進）。幹線路線である大迫石鳥谷線及び大迫花巻線の維持・利便性向上のための方策が求められている。

事業手法の詳細 1

市街地循環バスや大迫花巻線、予約乗合バスなどのコミュニティバスの運行費補助を実施するとともに、民間路線バスへの補助を実施し、市民の交通手段の確保を図る。
 予約応答型乗合交通については、石鳥谷地域、東和地域、大迫地域、西南地域の各予約乗合バス、湯口地区予約乗合タクシー（路線型）の運行を維持するとともに地域説明会の開催等の利用促進を図る。
 幹線路線バス等の運行地域で路線に影響のない範囲で交通不便地域を解消する方策を検討するため調査業務を行う。
 市街地循環バスの星めぐり号については、運行車両及び予備車両ともに老朽化が進んでいるため、計画的に更新を図るため、令和2年度に1台のバス購入を実施する。
 路線バス大迫石鳥谷線について、利用促進を図り路線を維持するため、当該路線を利用する高校生を対象に、通学定期券購入に係る費用の一部を補助する。

- バス等運行事業補助 110,448千円
 市街地循環バスふくろう号・星めぐり号、大迫・花巻地域間連絡バス、県立中部病院連絡バス、予約応答型乗合交通（石鳥谷地域、東和地域、大迫地域、西南地域、湯口地区）、広域生活路線バス運行補助金の交付
- バス運行業務等委託 10,550千円
 ・西南地域予約乗合バスの通年運行によるシステム管理費の増額
 ・交通結節点(イトーヨーカドー前)バス待合所設計業務
 ・交通不便地域調査業務
- 備品購入費 22,792千円
 ・星めぐり号更新車両購入
- 生活バス路線利用促進事業補助金 521千円
 路線バス大迫石鳥谷線を利用する高校生を対象とした定期券購入費への補助
- その他 2,409千円
 ・地域公共交通会議委員報酬、チラシ等印刷費、バス車庫光熱水費等

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	07	124300	公共交通確保対策事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	07	124310	公共バス支援事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		56,500	0		-56,500
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	56,500	0		-56,500

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	~		
------	-------	------	---	--	--

部重点施策における目標

地域の特色を生かした地域づくり

事業開始の背景・経緯

本市公共交通サービスの一翼を担う(株)東和町総合サービス公社は、平成29年度決算において債務超過になったことから、同社は「経営健全化計画」により売上向上を図るとともに、市は「経営健全化方針」による支援を行い、経営の健全化に取り組む。

事業概要

経営改善事業補助金 0千円
 (株)東和町総合サービス公社の売上向上を図るため、専門的な経営コンサルティングに係る費用(3,000千円)に対し、1/2の補助金を交付する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大により、売上げが著しく減少し経営状況が厳しいことから、経営コンサルティング業務を委託することができないため事業の執行を見送った。

担当部署	24160000 東和支所 東地(建設)	担当課長	菊池 郁哉
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細1

(1) 経営改善事業補助金 0千円

補助金の概要
 (株)東和町総合サービス公社の売上増加等による経営改善を図るため、専門的な経営コンサルティング費用に対し、1/2の補助金の交付を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大により、売上げが著しく減少し経営状況が厳しいことから、経営コンサルティング業務を委託することができないため事業の執行を見送った。

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	07	124310	公共バス支援事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	07	124320	公共交通事業者緊急対策事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		0	57,400		57,400
財源内訳	国費	0	57,400		57,400
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	0	0		0

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度 ~ 令和2年度
------	-------	------	---------------

部重点施策における目標

効率的で利便性の高い公共交通の確保を図る。

事業開始の背景・経緯

新型コロナウイルス感染症の影響により、乗合バス事業者やタクシー事業者の経営環境が急激に悪化している。

事業概要

公共交通事業者緊急対策支援金 57,400千円
 新型コロナウイルス感染症の影響により、乗合バス事業者やタクシー事業者の経営環境が急激に悪化していることから、地域公共交通の維持確保のため、乗合バス事業者やタクシー事業者に対し、事業継続のための支援金を交付する。
 ・花巻市内に本社、支社、営業所を有する乗合バス事業者 1社
 ・ " のタクシー事業者 14社

担当部署	16100000 建設部 都市政策	担当課長	澤田 利徳
------	-------------------	------	-------

意見・要望等の状況

新型コロナウイルス感染症の影響により、乗合バス事業者やタクシー事業者の経営環境が急激に悪化しており、事業継続のための支援が求められている。

事業手法の詳細1

公共交通事業者緊急対策支援金 57,400千円
 新型コロナウイルス感染症の影響により、乗合バス事業者やタクシー事業者の経営環境が急激に悪化していることから、地域公共交通の維持確保のため、乗合バス事業者やタクシー事業者に対し、事業継続のための支援金を交付する。
 ・花巻市内に本社、支社、営業所を有する乗合バス事業者 1社
 ・花巻市内のタクシー事業者 14社

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	07	124320	公共交通事業者緊急対策事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3